

復習シート 第一学年 国語



組	
番号	
名前	

模範解答

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1

松山さんの学級では、自分たちの言葉の使い方を見直すために、話し合うことにしました。松山さんのグループでは、言葉の乱れについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これを読み、あとの問題に答えなさい。

【話し合いの様子の一部】

松山

司会の松山です。自分たちの言葉の使い方を見直すために、今日は「生活の中で使つていてる言葉は乱れているか」について話し合っていきたいと思います。初めに、それぞれの考えを発表してもらいます。そして、その意見をもとにして、自分はこれから言葉をどのように使っていくとよいかについて話し合い、考えていいきましょう。それでは田中さんから、発表をお願いします。

田中

ぼくは、言葉は乱れていると思います。調べてみると、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるということが分かったからです。文化庁の「国語に関する世論調査」では、「役不足」という言葉について、「本人の力量に対し役目が軽すぎる」という本来の意味を選んだ人は、四十一・六パーセントでした。半数以上の人には、本来の意味とは異なる使い方をしているようです。私も、言葉は乱れていると思います。なぜなら、言葉を省略して話す人が多いからです。例えば、「今年もよろしくお願ひします」を「ことよろ」と言うことがあります。省略すると相手や場に合っていない言葉になつたり、意味が分からなくなつたりすることがあると思います。

私は、言葉は乱れていないと思います。例えば、「全然」は「全然ない」のように、後に打消しの言葉が来るときに使うのですが、最近では、「全然いい」という使い方をする人もいます。また、辞書によると、後に来るのが打消しの言葉に限らない時期もあつたそうです。このように、時代によつて言葉の使われ方は変わるから、今までとはちがう使われ方だとしても、言葉が乱れているとは言えないと思います。

ありがとうございます。それでの意見に対して質問はありますか。

小池さんに質問があります。時代によつて使われ方が変わった言葉は、「全然」以外にどのようなものがありますか。

例えば、「見れる」という言葉があると思います。私たちは「見る」とができる「見られる」という意味で使つていますが、辞書には、本来は「見られる」と言うべきものと書かれしていました。

ここまで三人の意見は、田中さんは、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるから言葉は乱れているという考え方、北川さんは、言葉が省略して使われているから言葉は乱れているという考え方でした。小池さんは、言葉

の使われ方は時代によつて変わるものだから、言葉は乱れていないという考えでした。お互いの意見について、どう考えますか。

北川

確かに多いと思います。よく使つている言葉でも、疑問をもつたときは意味を調べてみるのが大切だと思います。

小池

本来の意味とは異なる使い方をしていると田中さんは言つていました。そのような使い方をしても、自分の思いが相手に伝わることはあります。

田中

なるほど、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は多くあつても、相手に言いたいことが伝わつてゐるかもしれないですね。反対に、異なる使い方をしたために、うまく思いが伝わらないことがあるのかもしれません。これから言葉をどのように使つていくのがよいと考えますか。

松山

やはり、正しい意味を知つておくのが良いと思います。北川さんのように、疑問を持つたときは調べてみたいと思います。

小池

言いたいことが伝わつてゐるか、相手の理解を確かめながら言葉を使つていこうと思います。

（話し合いが続く）

《令和三年度復習シートより一部改変》

一 司会の松山さんはどのように話し合いを進めていますか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル10

1 自分自身の考え方を全員に示してから、話し合いを進めている。

2 それぞれの立場を明確にしてから、話し合いを進めている。

3 一人の考え方を中心に取り上げ、話し合いを進めている。

4 必ず発言者を指名してから、話し合いを進めている。

初めに話し合いの進め方の中で、言っています。また、互いの意見への質問が終わつたときにも確認しています。

二 司会の松山さんが――線部のように発言した理由として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル7

1 良い考えを一つ取り上げ、それについて話し合いを進めるため。

4

2 これまで出た考え方から、話し合いの結論を出すため。

3 自分の考え方を全員に伝え、話し合いをまとめたため。

4 それぞれの考え方を整理し、話し合いを深めるため。

それぞれの考え方を認め、整理して、これから言葉をどのように使つていくのがよいか発言するよううながしています。

復習シート 第一学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「書く」と問う問題】

次の文章は、中尾さんが書いた「作文の下書き」です。書き終わったあと、線部の表現に誤りがあつたので、修正しようと思いました。「作文の下書き」を読み、どのような問題に答えなさい。

「作文の下書き」

三学期には、いよいよ待ちに待った縄跳び記録会がある。^①また、私は、縄跳びが苦手だ。小学校最後の縄跳び記録会だから、くやしい思いはしたくない。いつも負けてしまっている、ライバルの友達に勝ちたい。私は、苦手な種目の跳び方をよく研究し、これまで毎日あきらめることなく練習する^②ことができるのです。
縄跳び記録会当日は、あわてずに冷精になり、今までの練習の成果を出して、最高の縄跳び記録会にしたい。

(1)

線部①を、正しく直したもの、次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 さらに 2 このように 3 だから 4 しかし

(1)(2)(3)ともレベル6

前の文が楽しみな気持を表現しているのに対しても、後の文は前の文の内容の逆のことを書いている。【逆接】

(2)

線部②を、正しく直したもの、次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 できる。 2 できた。 3 できます。 4 できました。

4

「です」「ます」または、「だ」「である」などのように、文末の表現をそろえる。また、現在なのか過去なのか内容を読み取る。

(3)

線部③を、正しく直したもの、次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 清 2 晴 3 情 4 静

4

清＝きよい、きよらか
情＝心の動き、思いやり

晴＝はれる、はれやか
静＝しずめる、しづまる



復習シート 第一学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「読むこと」を問う問題】

- 1 次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

八歳の良平は村はずれの工事現場にあるトロッコに一度は乗つてみたいと思つていた。ある夕方、勝手にトロッコに乗つたところを土工たちに見つかり、どなられてしまう。そののち十日余りたち、今度は親しみやすそうな若い男二人が押すトロッコを見かけ、良平はそばへ駆けていった。

「おじさん。押してやろうか？」

その中の一人、——しまのシャツを着ている男は、うつむきにトロッコを押したまま、思つたとおり快い返事をした。

「おお、＊押してくれよう」良平は二人の間に入ると、力いっぱい押し始めた。

「＊われはなかなか力があるな」他の一人、——耳に巻きたばこを挟んだ男も、こう良平を褒めてくれた。その内に線路の勾配は、だんだん楽になり始めた。「もう押さなくともいい」——良平は今にも言われるかと内心気がかりでならなかつた。が、若い二人の土工は、前よりも腰を起こしたぎり、黙々と車を押し続けていた。良平はどうとうくらえきれずに、おずおずこんなことを尋ねてみた。
「いつまでも押していくいい？」

「いいとも。」

二人は同時に返事をした。良平は「優しい人たちだ」と思った。五、六＊町余り押し続ければ、線路はもう一度急勾配になつた。そこには両側のみかん畑に、黄色い実がいくつも日を受けている。

「登り道の方がいい、いつまでも押させてくれるから。」——良平はそんなことを考えながら



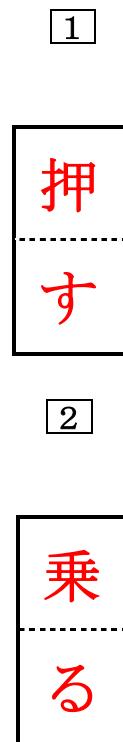
ら、全身でトロツコを押すようにした。みかん畑の間を登りつめると、急に線路は下りになつた。しまのシャツを着ている男は、良平に「やい、乗れ。」と言つた。良平はすぐに飛び乗つた。トロツコは三人が乗り移ると同時に、みかん畑のにおいをあたりながら、ひたすべりに線路を走り出した。「**1**よりも**2**方がずっといい。」——良平は羽織に風をはらませながら、あたりまえのことを考えた。「行きに押すところが多ければ、帰りにまた乗るところが多い。」——そもそも考えたりした。竹やぶのある所へ来ると、トロツコは静かに走るのをやめた。三人はまた前のように、重いトロツコを押し始めた。竹やぶはいつか雑木林になつた。爪先上がりのところには、赤さびの線路も見えないほど、落葉のたまつてある場所もあつた。その道をやつと登りきつたら、今度は高い崖の向こうに、広々と薄うすら寒い海が開けた。と同時に良平の頭には、余り遠く来すぎたことば、思ひ出しがと感じられた。三人はまたトロツコへ乗つた。車は海を右にしながら走つていった。しかし良平はさつきのように、**おもしろい気持ちにはなつてくればいい。**——彼はそもそも念じてみた。が、行く所まで行キツコも彼らも帰れないことは、もちろん彼にもわかりきつていた。

〈注〉※押してくよう＝押してくれよ。

※町＝長さの単位。一町は約一〇九メートル。

(芥川龍之介「ト

「当たり前のことを考た」や「行きに押す所多ければ、帰りにまた乗れる所が多い」というセリフから、トロツコを押しているときよりも、トロツコに乗つているときの方がより喜びを感じていらっしゃることがわかります。



レベル7



レベル8

(2)

——線部「おもしろい気持ちにはなれなかつた。」とあります。その理由の説明として最も適切なものを次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 雜木の枝の下を走つたため、さつきより眺めがよくなかったから。
- 2 トロツコを独り占めしたいのに、二人の土工がなかなか帰らないから。
- 3 余りに遠くへ来すぎてしまい、帰りのことが心配になつてきただから。
- 4 遠くまで重いトロツコを押し続け、さすがに疲れが出てきたから。

「余り遠く来過ぎた」や、直後の「もう帰つてくれれば好い」などから、最初はトロツコを押したり、乗つたりすることに夢中になつていてが、かなり遠くまで来てしまつたことに気づき、いつ帰ることができるのか、と心配になつていて、心情が読み取れます。

3

復習シート 第一学年 国語

模範解答

組	
番号	
名前	

【「言葉」を問う問題】
〔1〕次の文の（ ）に当てはまる語を、あとの中から一つ選びなさい。

雲が出て、空が（ ）してきた。遠くの方で、雷が鳴っているのが聞こえる。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1 ゆつたり | 2 すつきり | 3 からりと |
| 4 じんわり | 5 どんより | 6 がっかり |

5

〔2〕次の――線部の敬語の使い方として、話しているものを1～4の中から一つ選びなさい。

レベル6

- 1 先生が、私の家にうかがう。
2 社長に意見を申し上げる。
3 会長は「犬より猫が好きだ。
4 お隣さんから、お土産のクッキー

1～4の中から一つ選びなさい。

1

〔3〕次の①～③と同じかなさい。レベル8

- 〔3〕次の①～③と同じかなさい。レベル8
1 運動場
2 高性能
3 海水浴客

から一つ選びなさい。

2

4 次の①～③の言葉の対義語を、下の1～12の中からそれぞれ一つ選びなさい。

- 〔4〕次の①～③の言葉の対義語を、下の1～12の中からそれぞれ一つ選びなさい。
①自然
②直接
③全体

レベル7

①自然

②直接

③全体

4 10 3

他の熟語の対義語

漢字	正常	肉体	精神
団体	個人	異常	権利
漢字を学習する際に、	合わせて	してみましょ	う。
漢字	精神	自己	他者

部分

必然

団体

3 1 2

から一つ選びなさい。

4 次の①～③の言葉の対義語を、下の1～12の中からそれぞれ一つ選びなさい。

- 〔4〕次の①～③の言葉の対義語を、下の1～12の中からそれぞれ一つ選びなさい。
①自然
②直接
③全体

レベル7

①自然

②直接

③全体

4 10 3

漢字三字の熟語の構成には、
・①の「運動場」のように、二字の語の後に一字を加え
たもの。
・②の「高性能」のように、二字の語の頭に一字を加え
たもの。
・「衣食住」「松竹梅」のように、一字の語の集まりから
できているもの。

漢字四字以上の熟語の構成には、
・③の「海水浴客」のように、三字と一字の組み合わせ
など、いくつかの語の集まりからできているもの。
・「春夏秋冬」のように一字の語の集まりからできている
ものの二種類があります。

敬語の問題は、その動作の
「主語は誰か」を確認しま
しょう。
①は主語が「先生」ですの
で、尊敬語の「いらっしゃ
る」が正しい敬語になりま
す。

音や物音を表す、「擬音語」と、物の状態や様子を表す「
擬態語」などを、オノマトペと呼ぶこともあります。



復習シート 第一学年 国語

組	番号	名前

模範解答

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】

① 次の文の _____ 線部に当てはまる漢字を、下の () から一つ選んで、丸を付けましょう。

① 体温をはかる。 (計 • 測 • 量)

② 布をたつ。 (立 • 絶 • 裁)

③ 応援団長をつとめる。 (努 • 務 • 勤)

【測る】[器械などで]数量を調べて知る。
「水深を・・標高を・・血圧を・」

【裁つ】布や紙をある形に切る。

【務める】任務を受け持つ。役目をする。
「議長を・・主役を・」

レベル7

レベル8

レベル9

【色々な働きを持つ言葉の中で同じ働きで使われている言葉を選択する問題】

② 問題文の _____ 線部と同じ使い方をしているものを、ア～エから一つ選びましょう。

問題文
晴れているうちに出かける。

レベル9

25

ア、家にいる。
イ、七時に集まる。
ウ、修学旅行に行く。
エ、旅館の人会う。

答え

イ

ア、どこであるか場所を表す。「(どこ)に」
イ、何かが行われたり、起こったりする時を表す。
「(いつ)に」
ウ、動作や働きの行き着く所、目的とする時を表す。「(何を)に」
エ、何かをする相手を表す。「(だれ)に」

※他にも、色々な使い方があります。辞書で調べてみましよう。

【正しい敬語に直す問題】

③ 次の _____ 線部の言葉をけんじょう語に直し、_____に書きましょう。

レベル8

謙譲語 敬語の一種。
自分をけんそんして伝える言い方。
例：うかがう・差し上げる・お目にかかる・
参る、等。

- ① 校長先生から賞状をもらう。
- ② お客様に来店のお礼を言う。
- ③ 先生の絵画を見る。

解答の一例

- ① いただく
- ② 申し上げる
- ③ 拝見する

【ことわざの意味を理解し適切に使う問題】

④ 次のことわざの () にあてはまる漢字一字を書き入れましょう。

レベル9

(善) は急げ。
意味：「よいことは、思いついたら機会を逃さないで、すぐに行え」



復習シート 第一学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「話すこと・聞くこと」の問題】

1 南中学校では、体育祭に小学六年生を招いて、競技に参加してもらうことになります。そこで、生徒会役員の大野さんたちは、小学生が行う競技について、生徒会の話し合いで決めることにしました。次は、その【話し合いの様子の一部】です。線部の大野さんの発言は、この話し合いの中でどのような役割を果たしているか、その説明として適切なものを、あとの1～4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【話し合いの様子の一部】

山田 ダンスがいいと思います。ダンスだと小学生でも楽しめると思うからです。

大野 確かにダンスは楽しいですね。ですが、練習が必要ですよね。事前の練習がなくともできるものがいいと思うのですが、何か意見はありますか。

松本 リレーはどうでしょう。走ることなら難しくないですし、盛り上がる競技だと思います。小学生と中学生で対決すると、さらに盛り上がると思います。

山田 そうですね。リレーに賛成します。しかし、小学生と中学生の対決だと、中学生の方が有利になってしまい、小学生が楽しめないと思います。

大野 では、ダンスではなく、リレーにしましょう。どのようにすれば、小学生でも楽しめるか考える必要がありますね。

松本 中学生と小学生の合同チームで競う、というのはどうでしょうか。

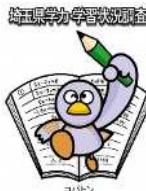
大野 それはいい考えですね。人数やルールなど、くわしく考えていきましょう。

（話し合いが続く）

- 1 これまでの話し合いの仕方を振り返り、話し合いの仕方の留意点を確かめる役割。
 2 これまでの話し合いの流れに沿って、これから話し合う内容を明らかにする役割。
 3 これまでの話し合いで出された考えを挙げ、話し合いをまとめ役割。
 4 これまでの話し合いで出された考えの他に、新たな考えを出そうとする役割。

生徒会役員の発言から、考えが一つに絞られたことを示し、これから話し合う内容を明らかにするなど、話し合いを整理しています。

2



埼玉県学力・学習状況調査



埼玉県学力・学習状況調査

復習シート 第一学年 国語



【R4】復習シート 中学校1年 国語（書くこと）

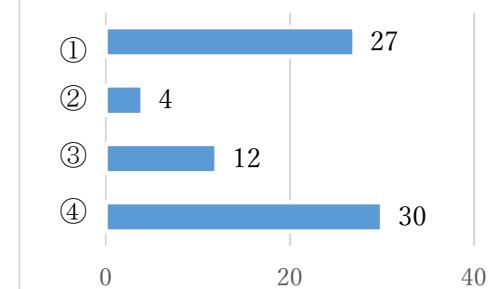
組	
番号	
名前	

1 「書くこと」の問題

○○中学校では、学級会で「よりよいクラスにするために」をテーマに話し合いを行いました。まずはクラスの実態を知るためにアンケートを行いました。（資料1）は、アンケートの結果をまとめたものです。また、クラスで取り組みたい活動について話し合ったところ、（資料2）のような意見が出ました。よりよいクラスにするために、あなたの考えを、後に示す条件に合わせて書きましょう。

資料1 クラスアンケート (生徒数35人)

- ① クラスの中に友達がいる。
- ② クラスの中で、まだ話したことがない人がいる。
- ③ 异性の人と話すのが苦手である。
- ④ クラスの仲をもっとふかめたいと考えている。



二段落構成で、5行以上、7行以内で書いているか。

た	な	い		考	性	
か	く	と	そ	え	の	私
ら	み	思	の	ま	人	は
で	ん	い	た	す	と	よ
す	な	ま	め	.	も	り
.	で	す	に		気	よ
	協	。	、		軽	い
	力	な	全		に	ク
	し	ぜ	員		話	ラ
	て	な	で		せ	ス
	練	ら	ダ		る	に
	習	、	ン		霧	す
	に	ダ	ス		囲	る
	取	ン	に		気	た
	り	ス	取		作	め
	組	な	り		り	に
	め	ら	組		が	、
	る	男	む		必	も
	と	女	の		要	つ
	思	関	が		だ	と
	つ	係	よ		と	異

活動を選び、理由が書いているか。

模範解答一

考えたことが書いているか。

条件

- 条件一 二段落構成で、五行以上、七行以内で書きましょう。
- 条件二 資料1の結果を見て、考えたことを書きましょう。
- 条件三 資料2の活動から一つ選び、選んだ活動と選んだ理由を書きましょう。

資料2 取り組みたい活動

一 八の字とび	二 ダンス・表現
三 合唱	四 全員リレー
五 自己紹介カードの交換	

復習シート 第一学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答



次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

「来たぞ」と一郎が思わず下に居る嘉助へ叫ぼうとしていますと早くも又三郎はどてをぐるつとまわってどんどん正門に入つて来ると

「お早う」とはつきり云いました。みんなはいっしょにそつちをふり向きましたが一人も返事をしたもののがありませんでした。それはみんなは先生にはいつでも「お早うございます」というように習つていたのでしたがお互に「お早う」なんて云つたことがなかつたのに又三郎にそう云われても一郎や嘉助はあんまりにわかで又勢がいいのでとうとう臆せてしまつて一郎も嘉助も口の中でお早うというかわりにもにやもにやつと云つてしまつたのでした。ところが又三郎の方はべつだんそれを苦にする風もなく二三歩又前へ進むとじつと立つてそのまつ黒な眼でぐるつと運動場じゅうを見まわしました。そしてしばらく誰か遊ぶ相手がないかさがしていいるようでした。けれどもみんなきろきろ又三郎の方は見ていてももじもじしてやはり忙しそうに棒かくしをしたり又三郎の方へ行くものがありますでした。又三郎はちよつと工合が悪いようにそこにつつ立つていましたが又運動場をもう一度見まわしました。それからぜんたいこの運動場は何間あるかというように正門から玄関まで大股に歩数を数えながら歩きはじめました。一郎は急いで鉄棒をはねおりて嘉助とならんで息をこらしてそれを見ていました。

そのうち又三郎は向うの玄関の前まで行つてしまふとこつちへ向いてしばらく諳算をするように少し首をまげて立つていました。

みんなはやはりきろきろそつちを見ていています。又三郎は少し困つたように両手をうしろへ組むと向う側の土手の方へ職員室の前を通つて歩きだしました。

（宮沢賢治『風の又三郎』による。）

（問）又三郎はちよつと工合が悪いようにそこに立つてました。とありますですが、又三郎は周りのどのような様子から工合が悪いように感じたのですか。次の空欄にあてはまる内容を二十字以上、四十字以内で書きなさい。

レベル8

様子。	又三郎が運動場で	誰か遊ぶ相手がない
に近づいていたが、誰も又三郎の方	か探していったが、誰も又三郎の方	に近づいていたが、誰か遊びたいものがいなかつた
30	30	40
（問）又三郎はちよつと工合が悪いようにそこに立つてました。	（問）又三郎はちよつと工合が悪いようにそこに立つてました。	（問）又三郎はちよつと工合が悪いようにそこに立つてました。
（あんざん）	（あんざん）	（あんざん）

資料文から当てはまるところ（資料文の赤文字部分）を探し出し、空欄の指定の文字数に合うように、文をつなげるなどして文章を整える。

復習シート 第一学年 国語

模範解答

組	
番号	
名前	

【互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことができるかどうかを見る問題。】

〔1〕 野村さんの学級では、学級文集のタイトルを決めています。次は、学級文集のタイトルについて、各グループで話し合ったことを報告し合う【報告場面の一部】です。これをよく読んで、あとの一問に答えましょう。

【報告場面の一部】

石川 学級文集のタイトルについて、学級目標と同じように、明るくかがやくイメージの言葉にすることを決まっています。それをふまえて、ここまで話し合ったことを中島さんのグループから順番に報告してください。

中嶋 私のグループでは、まわりを照らすというイメージから、「太陽」がよいという意見にまとまりました。

西山 ぼくのグループでも、「太陽」がよいということになりました。理由は、太陽は明るいし、まわりをあたたかくすることもできるからです。

野村 私のグループも、明るいというイメージの「太陽」がよいという意見がありました。しかし、学級の一人一人がかがやくというイメージで「銀河」がよいという意見もありました。どちらもよい意見で、一つにまとまりませんでした。「太

陽」だけでなく、「銀河」についても、ぜひみんなに考えてほしいです。

（報告が続く）

（問い合わせ）野村さんは、どのようなことを報告していますか。その説明として最も適切なもの

を次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 話し合って一つにまとまつたことを報告している。

2 学級全体で取り上げてほしいことを報告している。

3 同じ意見でも理由がちがうことを見たことを報告している。

4 話し合う時は、役割や目的に応じて話す内容を整理して伝え合う

（平成二九年全国学力・学習状況調査）

ようにしましょう。

3

- 〔2〕 【聞き手が理解しやすいように、話の全体の構成を工夫することができるかどうかを見る問題。】
- 次は、竹内さんが、自動車工場で見学したことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していく。そのあと、自分が考えたことをまとめ述べます。まず、「プレス」という段階について
- 【説明した内容の一部】

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していく。その後、自分が考えたことをまとめ述べます。

（説明が続く）

分かりやすいスピーチにするためには、話の全体構成をはじめに伝えるなど、構成を工夫して伝えたいことが明確になるようにします。

- 1 聞き手に問い合わせながら説明している。
- 2 見学に行った理由を最初に説明している。
- 3 話の全体構成を伝えてから説明している。
- 4 工場で見学したことを全部説明している。

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していく。その後、自分が考えたことをまとめ述べます。

（説明が続く）



復習シート 第一学年 国語

模範解答

【目的に応じて文章の構成を考え、理由を挙げながら自分の考えを書く問題】レベル9・10

1 岡本さんは、国語の時間に、埼玉県の街について調べ、紹介する学習に取り組んでいます。次は、発表に向けてまとめた発表原稿の下書きです。

これを読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

秩父市は、埼玉県の北西部に位置している、県内で最も広い市です。夏の家族旅行で訪れたことがあるので、興味があつて調べてみました。

A

秩父には、豊かな自然を生かしたたくさんの名所があります。その一つが、羊山公園です。武甲山のふもとの市街地を一望できる高台にあり、様々な花が植えられています。特に、春になると、芝桜（しばざくら）が広大な敷地をうめつくし、まるで白とピンクのじゅうたんのようで、とてもきれいです。そのほかにも、桜や菖蒲（しょうぶ）などの花がさき、人々の目を楽しませます。

秩父では、年間を通して様々なお祭りが行われています。その中でも特に、秩父夜祭が有名です。ユネスコ無形文化遺産にも登録されており、毎年十二月一日から六日に行われています。この祭りでは、地域の神様への感謝をささげる神事として、屋台といわれる山車（だし）がひかれます。各屋台が、祭ばやしやおどりなどをひろうし、とてもはなやかです。また、花火も盛大に打ち上げられます。たくさんの人々が見物に訪れます。

B

今回調べてみて、今まで知らなかつた埼玉県のみ力を発見することができます。まだまだ秩父にも、埼玉県にも、たくさんよいところがあると思うので、多くの人に知つてもらいたいです。

岡本さんは、紹介文をより分かりやすいものにするために、次の文を入れようと考えています。あなたなら、文章中のA・B条件に従つて、自分の考え方を書きましょう。

私は、Aに入れる方がよいと思いま

た。また、歴史、秩父市には、文章を書く際に、常に読み手のことを意識する必要があります。どのような言葉を使うといいか、どのような順番にすればよいか、それぞれの効果を考えていきましょう。

私は、Bに入れる方がよいと思いま

す。

なぜなら、秩父市の特徴をはじめに紹介することで、その後に何が書かれているかが分かり、くわしく読んでみようと思つてもらえるからです。

なぜなら、その前の二つの段落で紹介されているみ力を後からまとめることで、読者に秩父市の特徴をより印象付けることができるからです。

【条件】

- ・初めの段落に、なんだか書くことの理由を、何かの効果によるかの効果にふ
- ・次の段落に、か

ながら、文章を組み立てていきましょう。

私は、Bに入れる方がよいと思いま

す。

なぜなら、その前の二つの段落で紹介されているみ力を後からまとめることで、読者に秩父市の特徴をより印象付けることができるからです。



復習シート 第一学年 国語

組番号
名前

【登場人物の心情にかかれ、内容を読み取る問題】

次は、らん太の持久走大会の日の出来事を書いた【物語の一部】です。
これを読んで、後の問い合わせに答えましょう。

はあ」
らん太は、大きなため息をはいた。自分の好きなフレンチトースト付きの朝食ものどを通らない。
「早く食べてしまはなきハ。ちこくするわよ。」

「早く食べてしまいなさい。ちごくするわよ。」いつもなら、軽くうけながす母の言葉が、みょうに自分をイライラさせる。朝食を食べた後、今日三回目となる体温を測るも、熱は一向に上がらない。体温計が「もうかんねんしな。」と、ぼくに言

学校への道。どんよりとしたくもり空が、ぼくの心を表しているようだつた。

学校では、みんな緊張の面持ちで、なんだか落ち着かない様子だつた。担任の熱次郎先生の健康観察もいつになく気合が入つてゐる。

くいの無い走りをするより、早く終わってほしい、できれば走りたくないという気持ちの方が強かつた。

二時間目が終わつた後に着替え始めてから、このスタート位置につくまで、すごく長い時間が過ぎたように感じた。自分の期待とは裏腹に日差しがでている。

「友達と遊んでいる時は、あんなに早く時間がすぎるのに、なんでだろう。」

今日は心の中でよくしやべる。

(1)なぜ、らん太は、
一つ選びなさい。
らん太の言動から、らん太が持久走大会に対して消極的であることが読み取れます。そのため、ここでは3が適切となります。

4 3 2 1 風邪をひいていたから
体温計を使ってみたかつたから
持久走大会に参加したくなかったから
熱次郎先生に怒られたくなかったから

(2) □ においてはま

4 3 2 1
雨が降らないかな
よしがんばるぞ
早く走りたい
一番になつてやる

スタート位置についた時の「自分の期待とは裏腹に日差しがでている」に着目すると、雨が降ることで持久走大会の中止を期待していることが読み取れます。そのため、ここでは1が適切となります。

3

1



模範解答



復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

模範解答

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】 レベル7～9

1 次の文の——部に当てはまる漢字を、下の（ ）から一つ選んで、丸をつけましょ。

①身長をはかる。（測る・量る・計る）

②川の水がすむ。（住む・済む・澄む）

【同じ構成の三字以上の熟語を選択する問題】 レベル9・10

2 次の①～③と同じ構成（成り立ち）になつている三字以上の熟語を、それぞれ下の（ ）から選んで、丸をつけましょ。

①諸問題（未提出・松竹梅・警察署・高性能）

②可能性（衣食住・電車賃・緑地化・非常識）

③臨時列車（海水浴客・正三角形・起承転結・入学試験）

【主語に対する述語を文中から選択する問題】 レベル10・11

3 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。□の中の文で、主語を示す——部ア・イの熟語にあたるものか、――部1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょ。

（例）みんなが植えた木は、どんどん育つた。
（主語）（述語）

主語は、「だれは（が・も）」「何は（が・も）」を表す言葉です。述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」を表す言葉です。主語と述語だけをつなげて短い文になるかどうかを確認してみましょう。

アわたしは、アサガオの青いイ花が次から次へと1さいで、やがて黒い色を2したたくさんの種が3できるまでの様子を毎日4観察した。

アわたしは

→

4

イ花が

→

1

【諸問題】一字の語十二字熟語。上の語が下の語の性質・状態などを限定するもの。

【可能性】二字熟語十一字の語。上の語に下の語が意味をそえて、様子や状態を表すもの。

【臨時列車】二字熟語十二字熟語。

（入学試験）

【測る】長さ・高さ・深さを数える。
【量る】重さ・容積を調べる。
【計る】時間・数を数える。
【住む】家や場所を決めて、生活する。
【済む】事が終わる。決着がつく。
【澄む】にごりがなくなり透明になる。

復習シート 第一学年 教科名

埼玉県学力・学習状況調査（中学校） 話すこと・聞くこと

組
番号
名前
模範解答

【R2】復習シート 中学校1年 国語（話すこと・聞くこと）

1

村上さんは駆けで図書館への行き方をたずねられました。次の「三人の会話」で、村上さんはどのように説明していますか。その説明として適切なものを、あととの1から5までのなかから二つ選んで、その番号を

相手が知っていることと知らないことを明確にするために、相手が知っていることをたずねています。

徒歩での時間を示した上で説明している。
図書館の様子をくわしく説明している。

1
2 徒歩での時間を示した上で説明している。

すみません。図書館へ行きたいのですが、どう行けばよいでしょう。青山橋の先にあると聞いています。

青山橋までのはい。青山橋までの行き方は分かれます。

でも、その先の行き方が分からぬのです。

そうですか。では、その橋をわたつてまっすぐ行くと左手に警察署が見えます。

3 相手の知識を確認した上で説明している。

3
4

（平成三〇年度全国学力・学習状況調査）

岩村さんの学級では、みんなが参加でき遊びを見直そう」という案が出されました。話し合いの内容を黒板にまとめた「記録のものを、1から4までのなかから一つ選んで

多くの人とふれあえるように、「みんなで遊ぶ日の意見を4つに分類しているので、分かりやすくなっています。

岩村さんの学級では、みんなが参加でき
遊びを見直そう」という案が出されました
話し合いの内容を黒板にまとめた【記録の
ものを、1から4までのなかから一つ選んで

記録の一
部

レベル7

多くの人とふれ合える

1 出された「遊び」を、場所やルールなどに
それぞれ整理している。

提案の理由に合わせた複数の観点を決め、
それらに合わせて「遊び」を分類している。

なで遊ぶ日の遊びを	
手な人があまりいない	
ろく	・おにごっこ
じき	・かくれんぼ
とり	・長なわとび
苦手な人がいる	・ドッジボ-

んなで遊ぶ日の遊びを	
苦手な人があまりいない	
ごろく	・おにごっこ
はじき	・かくれんこ
やとり	・長なわとび

馬 ・ドッジボ-
苦手な人がいる

苦手な人がいる		多くの人とふれ合える
一部の人としかふれ合えない	苦手な人があまりいない	
・すごろく ・おはじき	・おにごっこ ・かくれんぼ	
・あやとり ・竹馬	・長なわとび ・ドッジボール	

1 出された「遊び」を、場所やルールごとに
それぞれ整理している。

2 提案の理由に合わせた複数の観点を決め
それらに合わせて「遊び」を分類している。

3 出された「遊び」を、みんなが参加できる、
考えられる順番に上から並べてある。

4 一つの「遊び」を取り上げ、そこからほか
「遊び」を連想して広げている。

(平成二十六年度全国学力・学習状況調査)

2

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

【物語を読んで答える問題】

1

次の問題を解きなさい。

次は、夢子さんのクラスでの取り組みをもとに書いている【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

【R2】復習シート 中学校1年 国語（読むこと）

音楽会に出場することができるのは、三クラス中、たった一クラスだ。夢子は、もちろん出場したいと思っている。でも、そのためには、クラスのみんなと歌のオーディションを勝ち抜かなくてはならない。

クラスのみんなはどう思っているのだろう。音楽会に出たいという気持ちはあるだろうか。真剣に練習してくれるだろうか。

「みんな。今こそ一組の団結力が試される時だぞ。どうだ、頑張つてみないか。」

担任の誠先生が大きな声で呼びかけた。誠先生は体育が得意な「熱血」先生だ。クラス全体がざわついた。夢子も胸が高鳴った。なぜなら誠先生が協力してくれれば百人力だからだ。誠先生は、運動会や学年集会などみんなを盛り上げるのがうまい。一緒にいると、自分達にもできるんじやないかという気持ちにさせてくれるのだ。

(1) そのためが指している言葉を八文字で書き抜きなさい。

レベル9

音楽会に出すため



(2) 「そのため」は、夢子のしたいことを指しています。
この場合、夢子のしたいことは音楽会に出場することです。

レベル7

いものを、1から4の中

音楽会に出場することは、クラスみんなの楽しみであり、願いだ。夢子は音楽会に出場したいと思っているが、クラスのみんなの思いが気になる。物語のこの部分では、夢子さんの音楽会への思いと、クラスみんなの思いへの不安が書き表されています。

誠先生は、夢子さんの思いを汲んで発言したわけではないのです。

2

模範解答

復習シート 第一学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【R2】復習シート

【熟語の構成に関する問題】

- 次の熟語の構成と同じものをアからエの中から選びなさい。 レベル7
- 1 (1) 収納 「収納」や「平等」は、似た意味の漢字の組み合わせです。
他にも「救助」や「存在」や「開始」などの熟語があります。

ア 平等 イ 映像 ウ 延期 エ 時刻

- (2) 親友 「親友」や「激突」は、上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせです。
他にも「海底」や「黒板」や「新年」などの熟語があります。

ア 感激 イ 尊敬 ウ 激突 エ 読書

- (3) 投球 「投球」や「離陸」は「く」を「く」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせです。
他にも「苦楽」や「縦横」や「進退」などの熟語があります。

ア 強敵 イ 離陸 ウ 豊富 エ 往復

- (4) 善悪 「善悪」や「断続」は、意味が対になる漢字の組み合わせです。

ア 道路 イ 温泉 ウ 乗車 エ 断続

- 【正しい敬語に直す問題】 「他にも」「苦楽」や「縦横」や「進退」などの熟語があります。

(1) お客様が、夕食を食べる。 レベル7

(2) 社長が、家に来る。 レベル6

(3) 親せきの方から、お菓子をもらう。 レベル6

(4) 「先生、ぼくは、パンが好きだ。」 レベル6

「めしあがる」は、尊敬語です。
尊敬語とは、目上の人を敬う表現です。

「いらっしゃる」は、尊敬語です。
尊敬語とは、目上の人を敬う表現です。

「いただく」は、けんじよう語です。けんじよう語とは、
へりくだつた言い方で相手への敬意を表す表現です。

「いねいな言い方を、ていねい語と言います。

エ イ ウ ア

